

■パート1 清純シスターの爆乳パイズリ

●場所：風俗店の個室

(主人公：扉を開け、風俗店内の個室へと入る)

(リサ：近づき主人公を出迎える)

ようこそお越しくできました。

はっ……。

いえ……先ほどから私の顔をじっと見つめられているので。

何かついていますか？

(主人公：教会のシスターですよね？)

……シスター？

さあ……何のことでしょう。私はそんなたいそうなお仕事をしてません……。

……時間がもったいないですから、まずは衣服を脱ぎましょう……。

お召し物を脱がせていただきます。

両手を挙げてください。

(リサ：主人公の服を脱がし、全裸に)

ん……。

それでは――

下も、失礼しますね。

わあ……。

こんな膨らみが……っ。

(少しの間)

で、では……下着も――

あ……ッ。

これが……男性の……。

ごく……ッ。

そ、それでは……手で扱かせていただきます

(主人公：パイズリをお願いする)

パイズリ……？

申し訳ありません……今日が初日であまり知識がないのですが……、

胸で陰茎を挟んで扱う行為——ですよね？

……手だけでも十分気持ちよくなっていただけると思うのですが……？

(主人公：どうしてもパイズリがいい)

……分かりました。

そこまでおっしゃるのなら……。

それでしたら、ベッドに腰かけてください。

立ったままでは集中できないと思いますので。

ありがとうございます。

それでは——

(リサ：胸を露出)

ん……と。

はい……。

こちらで……用意できました。

(主人公「おお……」)

あ……っ。

そんなに見つめなくても……胸はどこにもいきませんから……。

あのっ、恥ずかしいので……見るのでしたら、こっそりと……。

それでは……失礼しますね……？

(リサ：パイズリ開始)

……っ♡あぁっ♡んう♡あうっ♡あぁっ♡
ん……♡先ほどより、大きく……♡ううっ……♡はっ……♡あぁっ♡
これが……♡男性の反応……♡あっ♡あぁっ♡あうっ……♡

ンッ、んッ、ふうう、んぬ、ん……ッ。
期待に沿えてますか……？

(主人公「最高」)

んう、ん……んッ♡
んく、ん……それならよかったです……♡

んく、ンッ、ん、ッ♡んんう、ん、ふうう♡
ん、んッ、あぁ、んッ、ふふふ、緊張してますか？

んん、ンッ、ん、私がココを見ると……んん、ンッ、
恥ずかしがるんですね……♡ふふ……んう、愛おいしいです♡

んく、ンッ、んッふう、ん、んッ♡
あう……♡あうっ……♡んあ♡恥じる必要は……ありません……♡
陰茎が……♡はうっ……♡あん……♡反応してしまうのは……♡うあ……♡
あうっ♡あうっ♡ん……♡自然の……♡摂理ですから……♡

ふっ……♡はぁっ……♡あっ……♡あぁっ……♡うっ……♡
それに……♡あぁっ……♡あぁっ……♡あはぁ……♡このお店は……♡
欲情した男性を……♡んあっ♡あっ……♡教え……♡導くための……場所です……♡

劣情に任せて……♡あっ……♡あっ♡罪もない……♡女性を……♡
道ばたで……♡手籠めにするより……♡あん……♡あうっ……♡健全です……♡
んあう……♡ん……♡あぁっ♡はっ……♡はぁっ……♡

男性は日々……♡あっ♡欲情するように……♡あぁっ……♡あうっ……♡
神様が……♡あうっ♡……♡お創りに……♡なられました……♡
これもすべて……♡あぁっ♡あぁっ♡子孫繁栄のため……♡

生きとし生ける……♡んあ♡あうっ♡すべてのオスが……♡
本能的に求める……♡快樂ですから……♡ふっ……♡あっ……♡うっ……♡
どうか……♡そのまま……♡ううっ……♡ああっ……♡あう……♡
そろそろッ、激しさを♡

ンッ、んッ、はあっ、ん……んんく、んッ。
はあっ、んん、ンッ、ふう、んん、ン♡
胸で射精させたことなどありませんが……んん♡不思議とッ、射精へ導ける自信、わいてきました♡

はあっ、はあっ♡ んん、ンッ♡
アアッ、ん♡ んくん、んッ♡

(主人公：で、出そう)

んん、んくん、ンッ♡
胸の中に……♡出されてください……♡あっ♡ううっ……♡はあっ……♡
ああっ……♡ああっ♡ああっ……♡はうっ……♡ああっ……♡
さあッ、おいでください……ッ！

(ぶっかけ射精)

んんううう……ッ♡
んっ……♡はあ……♡はあっ♡はあっ♡
いえ……♡平気です……♡ふうっ♡はあっ♡ふうっ♡
少し顔に……♡はあ……♡ふうっ♡かかっただけですから……♡

すべて……♡出されてください……♡ふう……♡ふうっ♡んうっ……♡
はあ……♡んっ……♡ふうっ♡ふう……♡ふうっ♡
主（しゅ）よ……。
貴方様に仕える身でありながら、体を穢したことをどうかお許してください……。

(主人公：お願いがある)

……はい？ お願い……ですか？
私に出来ることであれば、なんなりとお申し付けください。

(主人公：シスターとして抜いて欲しい)

……シスターとして？

シスターとして抜く……とは……。

それは……俗に言う、ロールプレイというのでしょうか？

お客様のご要望には、できるだけ添うようにと店長から言いつけられていますので……。

(主人公：ベールを着けて欲しい)

シスターのベールを？

……分かりました、お待ちください……。

……一応言っておきますが、し、シスターではないですからね？

では……。

=====

■パート2 神への忠誠を誓うお口で背徳フェラ

●場所：風俗店の個室

(主人公：ベッドに腰掛けた状態)

(リサ：主人公の前に戻ってきてベールを被る)

……こちらでよろしいでしょうか？

シスターではないのに……このようなものを着けていいものなのか……冒涇と思われないか心配です。

(主人公：誰にも言わないよ)

は、はい。あなたの口が堅いことを信じてます……。

誰にも、このことを口外しないでくださいね。

(リサ、ペニスに気づく)

……あつ。

陰茎がまた大きく……

ごく……っ。

ただベールを着けただけですよ？

……まさか、普段からシスターに対していかがわしい妄想を……？

褒められた行為ではありませんね。ふふ。

ですが……今日は別です。

むしろ発情していただかなければ困りますので、

……それで、この後は何をすればよろしいのですか？

(主人公：啞えてよ)

……口で？ それは……いけません。

主（しゅ）への忠誠を誓う私の口は、決して穢してはいけません。

どうか他の場所でお許してください。

(主人公「主？」)

主？ あ……っ！

はあ……これも、口外禁止ですよ？

私……本物のシスターです……。

わけあって、娼婦のような行為で金銭を稼いでまして……。

今日は初日なので、どうにかボロを出さないようにと思いましたが……、

はあ……とにかくです！ 口外は禁止します。

黙ってくださるなら……なにかサービスしますよ？

(主人公：啞えてほしいな)

……そんなに口がいいのですか？

男性の快感は、私には決して理解できないものですが——ん～……。

ですが……確かにこれから先、このお店で働くなら必要なプレイです。

これもお金のため……、

奉仕、失礼します。

(リサ：フェラ開始)

れろ……ちゅくっ……ん……♡

こんな味がするのですね♡

形容しがたいのですが……♡ちゅくっ……♡れろじゅるっ……♡

先ほどの、精液の味がします……♡

ぢゅぢゅっ……♡んちゅっ……♡んちゅうっ……♡ちゅっ……♡ぢゅぶっ……♡

ぢゅぶっ……♡んちゅっ……♡ちゅむっ……♡ちゅぶうっ……♡んんうっ♡

ああ……♡私の口……♡汚されて……♡

ぢゅぶっ……♡ちゅぶうっ……♡ぢゅぶっ……♡ぢゅぢゅっ……♡ちゅぶうっ……♡

ちゅくっ……♡ちゅくっ……♡じゅううっ♡じゅるっ……♡んじゅる♡

(主人公：玉舐めをして欲しいとお願い)

ふう……ふう……玉舐め……？

こちらのことでしょうか……はむっ♡

れろっ……♡れろっ……♡んじゅくっ♡れろっ……♡ぢゅっ……♡

んんうっ♡ぢゅじゅうっ……♡ぢゅっ……♡ぢゅっ……♡ぢゅっ……♡

これで……♡いいのですか……？ちゅっ……♡ちゅむっ……♡ぢゅるっ♡

ぢゅぶるっ♡ぢゅぶっ……♡れろちゅっ……♡ちゅくっ♡ちゅぶうっ……♡

男性はここも……♡感じるなんて……♡んじゅくっ♡れろっ……♡れろちゅっ……♡

ちゅりゅっ♡れろっ……♡ぢゅりゅっ……♡ちゅぶうっ……♡知りませんでした……♡

ちゅむっ……♡んじゅくっ♡れろっ……♡れろっ……♡ぢゅぢゅっ……♡

ぢゅるっ♡ちゅくっ♡んぢゅううっ♡ぢゅるるっ……♡ちゅりゅっ♡

ですが確かに……♡じゅるっ……♡じゅむっ……♡陰茎がビクビク……♡震えて……♡

ちゅくっ……♡じゅうっ♡じゅううっ♡れろちゅっ……♡ちゅりゅっ♡

ぢゅじゅうっ……♡じゅるっ……♡はむっ……♡ぢゅぶるっ♡はむうっ……♡

(主人公：我慢汁が竿越しに伝い、睾丸に流れ着く)

ちゅくっ……♡ちゅっ……♡んちゅううっ♡……ん……？
しょっぱい味が……します……♡じゅるっ……♡ちゅりゅっ……♡ちゅぶるっ♡
ちゅるるっ……♡ちゅぶっ……♡ちゅぶっ……♡ちゅぶるっ♡ちゅむっ……♡

ちゅぶっ……♡ちゅぶうっ……♡んじゅくっ♡ちゅちゅっ……♡ちゅぶうっ……♡
……我慢汁……？初めて聞きました……♡じゅく……♡ちゅぶっ……♡ちゅくっ♡
はむうっ……♡じゅううっ♡んんうっ♡ちゅりゅっ♡ちゅぶるっ♡

たくさん溢れて……♡ちゅりゅっ♡ちゅちゅっ……♡ベッドに……♡垂れてしまいそうです……♡
じゅううっ♡れろっ……♡ちゅぶうっ……♡こうなってしまうては……仕方ありません
♡しっかり啜えなくては♡

(リサ：啜えフェラ開始)

んじゅる♡ちゅりゅっ♡れろっ……♡じゅうっ♡れろっ……♡
直接啜えて……♡んんうっ♡れろちゅっ……♡ちゅぶっ……♡ちゅちゅっ……♡
受け止めるしか……♡はむっ……♡はむうっ……♡ちゅるるっ……♡ありません……♡

ちゅぶっ……♡んじゅる♡んじゅくっ♡ちゅぶうっ……♡はむっ……♡
私の……♡気のせいでなければ、ですが……♡ちゅくっ……♡れろちゅっ……♡ちゅりゅ
っ♡

先ほどより……♡陰茎の反応が、いい気がします……♡ちゅりゅっ……♡ちゅるっ♡ちゅ
くっ……♡
はむうっ……♡ちゅじゅうっ……♡ちゅむっ……♡んんうっ♡ちゅるっ♡
シスターに……♡ご奉仕されて……♡んんうっ♡じゅうっ♡んじゅくっ♡

そんなに……♡んちゅうっ……♡はむっ……♡感じているのでしょうか……♡
ちゅっ……♡じゅむっ……♡んちゅうっ……♡れろっ……♡ちゅぶうっ……♡
ちゅむっ……♡ちゅるるっ……♡んじゅくっ♡はむうっ……♡ちゅるっ♡

口を……♡離したら……♡じゅむっ……♡ちゅっ……♡ちゅるっ♡
ボールが……♡れろっ……♡ちゅりゅっ♡れろちゅっ……♡汚れてしまいます……♡

だからどうか……♡んちゅうっ……♡んちゅっ……♡ちゅりゅっ♡じゅるっ……♡
出すなら……♡このまま……♡じゅうっ♡んじゅる♡じゅむっ……♡

れろちゅっ……♡ぢゅぢゅっ……♡んじゅる♡んぢゅううっ♡ちゅっ……♡
出ますか？ 介助しますよ……っ♡
ぢゅるうッ、ぢゅく、ぢゅ、ぢゅうううッ、じゅる、じゅッ♡
来てください……ッ！ ぢゅる、ぢゅう〜〜〜〜ッッ！

(口内射精)

んんんうッッ……♡
ふう……♡ふう……♡ふう……♡ふう……♡すごい……ッ♡
ふう……ふう……あの……♡これ……♡
ど……どうすれば……♡ふう……ふう……

(主人公：飲み干して)

飲む……？これを……ふう……ふう……そのまま……？
ふう……♡ふう……♡わ……分かりました……♡

ん……んくっ……ごくっ……♡
はああ……っ。
ふ……ううっ……♡
ふう……♡ふう……♡ふうっ♡はあ……♡んあ……♡
これが……♡男性の……♡

喉に……♡まとわりついてきて……♡
臭いで……♡頭、クラクラします……♡
ふうっ♡ふうっ♡はあっ♡はあっ♡んうっ……♡

主（しゅ）よ……♡
口だけではなく……♡体の内側も……♡
穢れてしまったこと……♡どうか……お許してください……♡

=====

■パート3 アナルセックスで処女喪失回避

●場所：風俗店の個室

(主人公：ベッドに腰掛けている)

ん……♡まだ頭がクラクラします……♡

さて、次ですが――

(主人公：挿れたい)

挿れたい……？

何に……何をですか……？

……まさか、そういうことですか……？

い……いけません……！

胸やお口は……穢してしまいましたが……！

膣だけは……いけません……！

主（しゅ）に仕えることができない体になってしまいますから……。

(主人公：お願いだよ)

……そんなにしたいのですか？

……ですが、膣は絶対にいけません……。

たとえ、私が濡れたとしても……私の意思でどうにかなる問題ではなく……それに、挿入は禁止のお店ですよ……？

(主人公：秘密を守ってあげるのに)

う……っ。

そうやって、私がシスターだという弱味を使うのですね……。

ん……そうですねえ……。

……お尻、なら……主（しゅ）もお許しになるかもしれませんが……

そんなの、貴方も嫌ですよ……？

(主人公：だったらお尻で)

い……いいのですか？

まさか……そんなにすんなりと了承されるとは思わず……。

で、でしたら、体勢に入りましょうか……。

(リサ、ベッドに乗って四つん這いになる)

こう、ですよね……？

ふうう、う、う……。

あ……ッ。

私の下着が……。

あっ、う、う……んん……。

お……お待ちください

今のは、言葉の綾です

……男性を受け入れるには、その……まだ、心の準備が……。

(ペニスを擦りつける)

あっ、うううッ、ッ、う……ッ！

せめて、お尻の穴は、見ないで、いただけると……ッ！

うううッ、は、ああッ！

(主人公：入れるよ)

あっ、入っちゃ……ッあ、待って——

(主人公：アナルに挿入)

ふっ……♥あっ……♥おっ……おおおっ……♥

いけません……♥

無理矢理……♥根元まで、

押し込んでああッ！

(根元まで挿入)

……—んおおおっ♡♡♡

はあああっ、はあっ、うう！

シスターがッ、なんとッ、不埒な♡

(主人公：絶頂に構わずガン突き開始)

おおっ♡おおっ♡んおっ……♡ほおっ♡おお……♡

待って……♡くださいいっ……♡おっ……♡おおっ……♡くださいいっ♡

お……おちんぽおっ♡おっ♡おおっ♡ふおっ♡待ってえ……♡

おほお♡んおおおっ♡んおっ♡んおっ♡おおっ♡

私い……♡さっきからずっと……♡おおっ……♡んっ……♡ふおっ♡

体が……♡おかしいんです……っ♡んお♡んお♡おおっ♡

力が……♡抜けてしまっってえ……♡んお♡ふおっ♡んんっ♡

目の前……♡真っ白になっってえ……♡んんっ♡おおっ♡んほおおっ……♡

それにいっ♡こんな……♡はしたない声えっ♡おほお♡んんっ♡

(主人公：胸の愛撫を始める)

んほおっ♡おほお♡んんっ♡んおほおっ♡おっ……♡

胸え……♡ダメ……です……♡

そこはあ……♡赤子にいっ……♡お乳を与えるためのおっ……♡

おっ♡おおおっ♡んッ♡おおッ……♡

なのに……♡どうしてえ……♡

揉みし抱かれるとお……♡か……♡感じてしまっってえ……♡

これえ……♡き、きちゃう……♡んおっ♡おおっ……♡ん……♡

んおおっ♡おおっ♡ふおっ♡ん……♡おおっ♡

(リサ、一度目の絶頂)

——おっ……おとおっ♡♡♡

んっ♡んほおっ♡んおっ♡ん……♡んおっ♡

またあ……♡さっきのおっ……♡おお♡おっ♡んおっ♡

気持ちいいのおっ……♡来ましたあ……♡おっ♡んおほおっ♡おほおっ♡

んお♡おっ♡おっ♡これえ……♡止まりません……っ♡

おおう♡おっ♡んおっ♡おっ♡んほおっ……♡

んほおっ……♡おっ♡ん……♡お……♡んおっ♡

気持ち……♡いいのおっ……♡んお♡おっ♡んおほおっ♡

さっきからあ……♡ずっとおっ……♡おおう♡おっ♡んおっ♡

止まってえ……♡くれません……っ♡おっ♡おっ……♡おっ♡

(主人公：ガン突きしていい？)

はあっはあッ♡へっ？ が、ガン突きとは？

おおッ、おッ！ こ、これ以上激しいのはッ、堪忍くださいい……ッ♡

んっ！？

んおっ♡♡♡

んっ♡ん♡おっ♡んお♡おっ♡

だ……♡誰もおっ……♡んお♡んお♡おっ♡

激しくう……♡してとはあ……♡んお♡おっ♡ん♡

言っ……♡ない……♡ですうっ……♡んほおっ♡おっ♡

んおっ♡んっ♡ふおっ♡おっ♡おっ♡

お尻のお……♡穴あ……♡んお♡おっ♡おっ♡

広げえ……♡られてえ……♡んおほおっ♡おっ♡んっ♡

おお♡おっ♡おほお♡おっ♡ふおっ♡

なのにいつ……♡どうしてえ……♡んほおっ♡おほお♡おっ♡

気持ちいいのおっ……♡おっ♡おほお♡んお♡止まりませんうううッ♡

(リサ、二度目の絶頂)

んおおおおっ♥♥♥

んおおっ♥おお♥おお♥ほおっ♥んおほおっ♥

まッ、またイッちゃ……！ おおおッ！

おほお♥おほお♥おおお♥おおうっ♥ん♥

ダ……♥ダメえ……♥ん♥んお♥んほおおっ♥

これ以上はあ……♥おおおお♥んほおっ♥おほお♥おおおお♥

(主人公：出るッ)

おおッ♥おッ、おっ♥へッ！？

い、いまなんと言いましたかッ？

おおッ、ん！ んおッ♥おおんんんッ♥おッ♥

出さないでくださいよおッ！？

そんなの耐えられませんッ♥ンおおッ♥おッ♥

これ以上の穢れはッ、ああッ♥い、いえッ、子種はッ、現在から未来へと生を結ぶ神秘の
架け橋ッ♥

おほッ♥おッ、オッ♥捉えようによつては、穢れではないッ、かも……ッ♥

ンおおおおッ♥

出していいですよッ♥んおおッ♥私もイク♥

イクッ♥んお！イクッ♥ンう〜〜〜〜〜ッ♥

(同時絶頂（尻穴内中出し）)

んおおおおっ……♥♥♥

アアッ！ 熱いッ♥おおッ♥どッ、どこまで流れてえッ♥おおッ♥

んほお♥おッ♥おッ♥

なんて、凄まじいッ、生命力う♥はあっ♥ふう……♥ふう……♥ふう……♥

お腹の中あ……♥火傷……♥してしまいます……♥ふう……♥ふう……♥

んあ……♥はあ……♥はあ……♥んっ……♥ふう……♥

またあ……♥精液を……体の、中にい……♥はあっ♥はあ……♥ふうっ♥

主（しゅ）よ……♥ふう……♥ふう……♥どうか……♥お許し……♥ください……♥

はあ……♥ふう……♥ふう……♥はあ……♥ふう……♥

そ、そうだ……。

すっかり汚れてしまったので……浴室で洗い流しましょう。

私でよろしければ……お流し、しますので……♥

=====

■パート4 洗体素股プレイ

●場所：個室にある浴室

（リサ：主人公を先導するように浴室へと入る）

どうぞこちらにおかけください。

（主人公：風呂椅子に移動し腰掛ける）

私は……後ろから失礼しますね？

ん……。

（リサ：自分の体にソープをつける）

んう、初めてなので……上手くできるかわかりませんが、

頑張って……私の体、使わせていただきますね？

失礼させていただきます♥

（リサ：自分の胸を押しつけて背中を洗う）

……っ♥あうっ……♥ううっ……♥はうっ……♥んあ♥

いかが……♥ですか……♥あうっ……♥あう……♥あん……♥

上手くできているか……どうか……♥はうっ……♥んあ♥あう……♥

（主人公：興奮してきた）

んう♥ああっ……♥んあっ♥うっ……♥あっ♥

ふふ。興奮を？

んう……んッ♥

(主人公：勃起しちゃった)

んう、あら……また硬くなられて？ はあっ……♥んあっ♥ふっ……♥

初めての奉仕が……んん、こんなに性欲の強い方だなんて♥

あっ……♥ああっ♥あう……♥ああっ……♥あっ……♥

シスターである私への、試練でしょうか？

はあっ……♥ああっ♥んあ♥はあっ……♥あっ……♥

(主人公：試練？)

んう♥ん♥はい、試練です♥

ん、ンッ、こうして、擦れて気持ちいいのは、私も同じなので♥

んう……ん、んう……ンッ……んく、ん。

(リサ：洗体を止める)

はあ……♥背中はこちらまでになります。

では……、

前へ失礼させていただきますね？

さて……、

跨がってもよろしいですか？

(主人公：どうぞ)

ありがとうございます。

はあっ♥ふう……♥はあ……♥んあ……♥はあ……♥

このまま……♥体を綺麗にして差上げます……♥

私の体を使って♥

あっ……♥はうっ……♥んあ♥あん……♥あうっ♥

(主人公：入りそうっ)

ん、ん♡いえ、入りませんよ？

んう、これは、胸と胸を使って、洗ってるだけですから♡

んう、ン♡んっ、んう♡決して……挿入はさせません♡

大丈夫です……♡はっ……♡あっ……♡ううっ……♡あうっ……♡

おまんこの……♡割れ目で……っ♡あはあ……♡ふっ……♡はあっ……♡

おちんぼ……♡洗ってるだけ……ですから……♡ああっ♡んんう……♡んう♡

んあっ♡あうっ……♡ああっ♡ふっ……♡あっ♡

(主人公：軽く腰を振る)

ンッ！

い、いけません……♡ううっ……♡いまは、私が洗体を……っ♡んあ♡あっ……♡あっ……♡勝手に動いては、あっ、あ♡

そんなに……♡くっつけたら……♡んんう……♡うあ……♡んう♡

本当に……♡入って……♡しまいます……♡ううっ……♡ふっ……♡あっ……♡

(主人公：リサヘキス開始)

んんうッ……♡

ふう……♡ふう……♡んちゅうっ……♡じゅく……♡ぢゅりゅっ……♡はむっ……♡

またお口……♡はむっ……♡んあうっ♡ぢゅぶるっ♡穢れてしまいます……♡

ぢゅぶっ……♡ちゅっ……♡ぢゅるっ♡んちゅうっ……♡んんうっ♡

それとも……♡おねだりの……っもりですか……♡んっ♡ん……♡

はあっ、はあ♡私の理性を脅かし、ンッ、チュッ♡

挿入したいと、懇願させたいのですか？

ちゅッ、んくん、ちゅッ♡ちゅッ♡

ん、ちゅッ♡ちゅッ♡

いくら……♡お願いされても……♡んあうっ♡んんうっ……♡ふう……♡ふう……♡

膣……♡だけは……♡ぢゅぶるっ♡じゅむっ……♡ぢゅぶっ……♡

ち、乳首舐めますので……それでどうか、お許しを……♡

(リサ：乳首舐め開始)

れろっ……♡ちゅっ♡じゅくっ……ん、んんうっ……♡
あら、反応がいいですね♡

れろ、れろ♡ちゅ、んく、チュッ♡
乳首……♡お好きなんですか……？
舐めたら……あうっ♡んんうっ……れろじゅるるっ……♡

おちんぼ……♡また、膨らんで……♡
んちゅ♡ちゅくじゅるっ♡れろはむっ……♡おまんこに……強く当たります……♡
これでは……♡私、また……はしたなく……っ♡
あっ、果ててしまいそうですッ、ああッ——

(主人公：腰振りを止める)

え？ はあっ、はあ……。
ん……♡どう……してえ……♡
じゅるっ……♡腰いっ……♡じゅうっ♡んちゅっ……♡止めるのですか……っ♡
もう少しで……♡ぢゅぶるっ♡じゅうっ♡おまんこ……♡イけたのに……っ♡

れろっ……♡じゅむっ……♡ちゅくっ……♡焦らさないで……♡ください……♡
腰い……♡ぢゅぶるっ♡ぢゅぶるっ♡おまんこに、強く……♡押し当てて、ください……っ♡
♡

(主人公：腰振り再開)

んいいいうっ……！？
待ってください——♡は……激し過ぎます……♡

これ……♡すぐ……♡来る……っ♡
んあっあっあっあっあっああああっ……♡

ああっ、おちんぼも熱いですっ♡
あッ、あッ♡これは、さきほど感じた熱……ッ♡

射精前の昂ぶり……ッ♥おちんぼもイクんですかっ？

はあっ、ンンッ、んく♥

ん、あっ、ああッ♥はあッ、う、んうう、ンッ♥

んうう、んッ♥あっ、あッ♥んん、んく♥

(同時絶頂(素股にてぶっかけ))

——んっ……んんん〜〜〜〜うっ♥♥♥

あっ！ 胸に、かかって……ッ♥

ふう……♥ふう……♥ふう……♥はあっ♥はあ……♥

ああっ、胸どころか、んう、ッ、顎にまで、飛んできました……っ。

あっ、あっ、あッ♥凄まじい生命力です……ッ♥

私も、その生命力にあてられて、一気に……♥気持ちいいの……来て……♥ふうっ♥はあ……♥んあ……♥

んあ……♥はあっ♥ふう……♥ふうっ♥はあっ♥

一回流して……部屋に戻りましょうか……♥

んん、ッ、ん……最後はまったりと、添い寝の時間です……♥

=====

■パート5 背徳の生セックス

●場所：風俗店の個室

(主人公：ベッドに横たわっている状態)

(リサがベッドに乗り、甘えるところからスタート)

寝て待ってくださったのですね。

ふふ。こっちは起きていらっしゃるようですが……。

このまま添い寝をして……イチャイチャしましょう♥

温もりはきっと、エッチよりも気持ちいいはず♥

(主人公：挿入したいな)

……ま、またですか？

そんなに私に、い、挿りたいのですか？

ですが……ここはそういうお店ではありません……。

射精を促すのがメインであって……誰にでも挿入を許可すれば、

体が穢れで満ち、女性はおかしくなってしまいます……。

それに……私以外にも、そうして催促していらっしゃるのでしょうか？

(主人公：キミだけだよ)

ふふ。特別扱いすれば許すとでも？

ひゃっ！ な、なにを……！

(主人公、強引にキス)

んむううう！？

チュッ！ んぷッ、んんん、チュッ！

ふはあ！ はあ、はあ……！

ダメです……っ。

一旦、落ち着いてください……！

(主人公：上に跨がるリサを仰向けに押し倒す)

……んうううッ♥挿れるのは、お許しできません……♥

押し倒したからって、はあっ、はあ、それは……ッ！

あ……ッ！ 私のタオル……ッ！

やッ、恥ずかしいです……ッ、剥き出しのまま、覆い被さられるなんて……ッ！

(主人公：リサの秘部にペニスを押しつける)

ん……♥いけません……♥

そのままでは……♥入ってしまいます……♥

あっ、シスターは、生涯その身を、神へ捧げているのです……ッ♥

はあっ、あっ、さすがに、純潔は、捧げられません……ッ♥

(主人公：さっき架け橋って言ってたよ)

んう、んッ♥い、言いましたよ？

私は……子種とは、現在から未来へと生を結ぶ神秘の架け橋だと……これは、禁断の言葉ではありますが、はあっ、はあ、過ちを犯すシスターはみな、この言葉を言い訳に、シスターを辞め、愛を結ぶのです……♥

(主人公：神秘の行為ならいいだろ)

はあ、はあ……神秘の行為……。

ですが、うう、ん、貴方がしたいのは……子作りではありません……。

ううッ、ん、どうしましょう……。

(主人公：頼む……)

……どうしても……挿れたい、ですか……？

確かに……♥硬く……震えているのが伝わってきて……♥

少しだけ……哀れに思います……♥

ふうう、ん、私が、誘惑的だったのかもしれませんが……。

んう、劣情を煽った罪……んん、そ、そうですね……。

先端……だけ……♥

慈悲だと思って……ほんの少しだけなら……受け入れます♥

んあッ♥ん、そうです……ッ♥

矛先を当てるだけなら、んん、性行為ではなく、偶然触れただけ……ッ、そう、解釈できるはず……♥

ンッ、ん……ッ♥

あっ……少しずつ、はいっ――

(主人公：挿入)

んんうっ……♥違います……♥

先っぽだけって……♡

やだやだおおおッ、奥に来てッ——

(根元まで挿入※リサの処女喪失)

(挿入と同時に絶頂)

あああああッ♡ はあっ、い、イッちやった……！

なんという、喪失……ッ！

アアッ、うッ、くう！ 神に仕える私が……ッ、純潔を、散らすなんて……ッ！

はあっ、はあっ、あっ、これはさすがに、怒りを見せなければ——

はうっ♡あんっ♡あうっ♡ううっ♡あはあ……♡

ダメッ！ あっ♡勝手に、動いちゃッ♡

あっ、あっ♡あッ、ん、んうッ♡

先端だけって……♡言ったのに……♡

あっ……♡あっ♡んっ……♡っ♡はあっ♡

これ……根元まで全部……♡入ってます……♡

ふっ♡んあう♡んっ……♡んあっ♡ううっ♡

おちんぼで……♡おまんこ……♡んんうっ♡

かきませ……♡られてえ……♡

あんっ♡ああっ……♡ああっ♡あっ♡うあ♡

今からでも……♡遅くはありません……♡

抜いて……♡ください……♡

おちんぼおっ……♡んっ……♡ああっ♡んあ♡抜いてえ……♡

(主人公：リサをキスで黙らせる)

……♡んんうっ♡

じゅむっ……♡……♡んんうっ♡んんうっ……♡ちゅくっ♡ちゅむっ……♡

キスでは……♡んじゅくっ♡ぢゅりゅっ……♡誤魔化されません……♡

いい加減に……♡んあうっ♡んあっ♡おちんぼ……♡引き抜いて……♡

(主人公：キスをしながら、胸を揉み始める)

んんうつ……♡ちゅくっ……♡ふっ……ううつ♡
胸を……♡じゅむっ……♡じゅむっ……♡揉まれても……♡んっ♡
感じたりなんか……♡ちゅちゅっ……♡はむっ……♡絶対に……♡んあっ♡

んっ……♡んっ……♡んちゅくっ……♡
ふっ……♡おおっ……♡おっ……♡んちゅっ……♡おっ……♡
んゝ……♡んほおおっ……♡この……声え……♡

違います……♡……♡んんうつ……♡んおっ……♡おお……♡ちゅむるっ……♡
んおっ……♡れろっ……♡じゅぶ……♡んほおおっ……♡ちゅるうつ……♡
快楽に……溺れたわけでは……♡ちゅくむうつ……♡んおっ……♡決して……♡

んおっ……♡……♡んんうつ……♡おおう……♡はむっ……♡ちゅぶっ……♡
こんな……♡無理矢理されて……♡ちゅむるっ……♡んほおおっ……♡お……♡
悦ぶ……♡ん……♡ふう……♡女性なんて……♡

ん……♡れろっ……♡ちゅくうつ……♡ちゅぶっ……♡ふう……♡
男性の……♡都合のいい……♡おお……♡ふう……♡んんうつ……♡
妄想にいつ……♡おおっ……♡おお……♡過ぎません……からあ♡

んおっ……♡ちゅむっ……♡ちゅくむうつ……♡れろちろっ……♡んんうつ……♡
初めて……♡なのにな……♡おお……♡れろっ……♡ちゅむるっ……♡
私……♡じゅるくっ……♡ちゅるるっ……♡感じる……わけが……♡

はあっ！ はあっ、はあッ♡
んおっ♡おっ♡んお……♡おお……♡おっ……♡
さっさとお……♡おっ♡んおっ……♡んほお……♡おおっ……♡
終わらせて……♡くださいっ……♡おおう♡おおっ……♡んおっ……♡

んん……♡んおっ♡お……♡おお……♡ほお……♡
勘違いっ……♡しないで……ください……っ♡
欲しいわけでは……おっ♡おお……♡決して……♡おおっ……♡

早く終われば……♡その分……♡んお……♡んほおおっ♡おお♡

穢れが……♡んっ♡んっ♡少なくて……済みますから……♡
んおっ……♡お……♡んん……♡ですからあ……♡

んっ♡おっ♡んほおっ……♡いけ……ません……♡
激しくはあ……♡んおっ♡んほおっ……♡私、またあ……♡
んおおっ♡お……♡おお……♡ほおっ♡おほお♡
いぐうう〜〜〜ッッ！

(リサのみ絶頂)

んおおおおッ♡
んおおっ♡お♡んおっ♡んんっ♡おほおッ♡

いけませんッ！ おおおッ、ンッ、おおッ♡
気持ちよすぎてッ♡おおッ♡あっ、ああッ♡

主よッ、私は罪人（ざいにん）ですうッ♡
アアッ♡ですがッ、このまま止まることはできませんッ♡
これはッ、これはこの方の意思ではないッ♡
オオッ、おッ♡私のッ、私の雌としての本能なんですうッ♡

お♡おおう♡んおっ♡んおっ♡んおっ♡
おっ♡んほおっ……♡んんっ♡んお♡お……♡
またいぐうッ！ ンほおお〜〜〜ッ♡

(リサのみ絶頂)

——おおほおおっ♡♡♡
何回イクのですかっあああッ♡
おほおッ♡ンオッ♡おおおおッ♡

(主人公：出る！)

おおおッ♡おほッ、お、おおッ♡
出るんですかあッ？
あああッ♡イクッ♡イクイクイク♡

おおおお♡んお♡おっ♡んお♡んんっ♡
早……くうっ……♡おおおお♡おほお♡おほお♡
んほおっ♡んおほおっ♡伊ってえ……♡おおおお♡んおほおっ♡

んお♡おおおお♡おっ♡んお♡んお♡
いぐいぐいぐいぐいぐうんう〜〜〜〜〜ッ♡

(同時絶頂(中出し))

——おっ……んおお〜〜〜っ♡♡♡
ふう……♡ふうっ♡んうっ……♡ふう……♡ふうっ♡
ようやく……♡おちんぼ……止まりました……♡はあっ♡ふう……♡ふう……♡

はあ……♡ふう……♡んうっ……♡ん……？これ……？
熱い……？はあっ♡ふうっ♡ふう……♡はあ……♡
貴方まさか……中に……？ふう……♡はあ……♡ふう……♡

出してくださいとは……言いましたが……
中に出してとは……一言も……
……ですが……悔やんでももう……どうにもならないこと……ですし……

……オプションになってはしまうのですが……
時間もありますし、もう一回……出来ます……

……気持ちよかったからとか……そういう意味ではありません……
すべては……お金のためです……♡

=====

■パート6 背徳のおねだり中出しセックス

●場所：風俗店の個室

(主人公：ベッドに仰向け状態)

(リサ、主人公に跨がる)

繰り返しになりますが……♥

これはすべて……お金のためです……♥

快楽に墜ちることは、主（しゅ）の教えに反しますから……♥

(ペニスを抜く)

ンッ！ はあっ、はあ……。

おちんぼが抜けてる方が、すでに違和感です……♥

そのまま寝てください。

私が責めますので♥

んう……失礼します……♥

私、孤児院のお世話をしてます……。

この風俗勤務はその資金にする予定なので……是非、

あなたと生ハメエッチをして……稼がせてください♥

いいですか？

(主人公：もちろん)

ありがとうございます……♥

では、おちんぼが……入るところ……♥

じっくり……♥ご覧ください……♥

ふおっ……♥おっ……♥

(根元まで挿入)

んうっ……♥はあっ♥はあっ♥はあっ♥はあ……♥

はい、った……♥

ぬめつとした膣のナカの精液を……んう、おちんぼが、押し上げる♥ それだけですすでに快
楽です……♥

んうう、んうう、当然、このまま満足しません♥

それでは……おまんこご奉仕、始めます……♥

おおッ……んんうう、お、おッ、ん、はあッ、はッ。

んんうう、お、おッ、今度は……耳舐めを……♡

んんうっ……♡おおぅ……♡ちゅくむうっ♡ちゅるるっ♡おっ♡

おおぅ……♡ちゅぶっ……♡おっ♡じゅるっ……♡じゅぶ♡

この声……♡違います……♡

ん……♡ちゅるるっ♡んおっ♡ふう……♡ちゅるうっ♡

早く……♡イっていただくための……♡

演出……ですから……♡

ちゅくうっ……♡ちゅくっ……♡ちゅぶっ……♡おっ♡んっ♡

ちゅむっ……♡れろっ♡ふう……♡んっ♡じゅるくっ……♡

おちんぼ……♡ガチガチに……されて……♡

この声に……♡騙されて……いるんですね……♡

おお……♡はむっ♡んちゅっ……♡んおっ♡れろっ……♡

おおっ♡おっ♡ん……♡おっ♡お……♡

神に仕える……♡清浄無垢な……体……♡

中出しで……♡勝手に穢したの……ですから……♡

れろっ……♡じゅぶ♡んおっ♡ちゅくうっ……♡おおっ♡

この程度の反応では……♡困ります……♡

れろっ♡んゝ……♡れろちろっ♡んおっ♡おっ♡

んんうっ……♡ちゅむるっ♡お……♡おおっ♡んおっ♡

もっと激しく……♡淫らに……♡

んおおっ♡んほおっ♡ふおっ♡んおっ♡んおおっ♡

おおっ♡んおお♡んお♡んんっ♡んおっ♡

だいぶ……♡動き方、慣れてきました……♡

おおっ♡んゝおほおっ♡おおっ……♡おほおっ♡んんっ♡

んっ……♡ふおっ♡んおっ……♡んおっ♡んおっ……♡

おちんぼの反応も……♡

分かりやすく……♡なってきた……♡
んおっ……♡ん……♡ふおっ♡んほおっ♡おおっ♡

どう……♡動いて……♡
どれくらいの強さで……♡擦れば……♡
おちんぽが……♡反応するか……♡

お♡ふおっ♡んおおっ♡おおっ♡んお♡
もう全て……お見通しです……♡
おっ……♡んおおっ♡おおっ……♡ふおっ♡ふおっ♡

おおっ♡んっ……♡おおっ♡んおっ……♡お♡
先ほどはあ……♡随分とお……♡私の、体あ……♡
ん……♡おほお♡んほおっ♡んおほおっ♡んおっ……♡

弄んでえ……♡ください……ましたねえ……っ♡
んお♡おおっ♡んお♡んおおおっ♡ほおっ♡
んほおっ♡んんっ♡んお♡おおう……♡ほおっ♡

これはあ……♡お返しい……ですう……♡
おっ……♡ふおっ♡んおっ……♡んおおっ♡おおう……♡

じゅぶ……♡ふう……♡ちゅくうっ……♡じゅるくっ……♡んおっ……♡
ちゅくむうっ……♡んおっ……♡ふう……♡んおっ……♡ふう……♡
舌あ……♡吸い付いてえ……♡

お口おまんこでもお……♡おちんぽベロおっ……♡ご奉仕です……っ♡
んっ……♡れろじゅりっ……♡んちゅっ……♡ちゅくうっ……♡ちゅくうっ……♡
れろっ……♡おおう……♡ちゅくっ……♡ちゅくっ……♡ふう……♡
ちゅろっ……♡ちゅむっ……♡じゅるっ……♡ちゅぶっ……♡ちゅるるっ……♡
ふふう！

おおっ♡んお♡おおっ♡んおおっ♡おおっ♡
おおっ♡んほおおっ……♡ふおっ♡ふおっ♡ふおっ♡
おちんぽお……♡かなり……っ♡

高まってきたぁ♡んおほおっ♡おっ……♡ようですね……♡

おおう……♡お♡おほお♡

ふおっ♡んお♡んんっ♡おおっ♡んほおおっ……♡

おおっ♡んほおおっ……♡お……♡んお♡おっ♡

これえ……♡

んおっ……♡んほおおっ……♡お♡おほおっ♡んっ……♡

おまんこ……またぁ……♡

アアアッ、我慢できない……ッッ♡

んおおお♡んおおお♡んんんお♡おっ♡

——おおおおおっ♡♡♡

おおお♡んお♡んお♡んんんお♡っ♡

おおおおお♡んお♡おおうっ♡んほおおっ♡おおっ♡

いぐう〜〜〜ッッ！

(リサのみ絶頂)

んおおおおおっ♡♡♡

いいいッ、イキましたッ♡いいいいッ、イッたけど止まれませんうううッ♡

んっ♡んお♡んおお♡おおおおお♡おおうっ♡

んんっ♡おほお♡おおお♡おおうっ♡おほお♡

出してえ……♡んお♡おおお♡……くささいいッ♡

おおうっ♡んほおっ♡んおおお♡おっ♡んおおっ♡

シスター……おまんこおっ……♡おおっ♡んお♡んっ♡んお♡

貴方のおっ……♡んんっ♡おっ♡んっ♡精液……まみれにいつ……♡

おっ♡んっ♡んほおっ♡んっ♡おお♡

教えにいつ……♡反するのにいつ……♡おおっ♡んお♡おほお♡

おまんこおっ……♡ほおっ♡おお♡んおほおっ♡悶えて……しまつてえ……♡

おっ♡おおっ♡んんっ♡んお♡おおおおお♡

背徳中出しいつ……♡おおっ♡んほおおっ♡来てえ……くささいいつ……♡

んほおおっ♡んほおっ♡んお♡

んお♥んおお♥んお♥んっ♥んおお♥

イグッ♥イクイクイクイグ……っ♥

おっおっおっおっ……んおおほおおおっ♥♥♥♥

(同時絶頂(中出し))

——んおおおおおおお〜〜っ……♥♥♥♥

おほッ！ オッ、おおおおお……ッ！

ふう……♥はあ……♥んっ……♥んあ……♥ふうっ♥

んぐううッ、う……っ！

こッ、これ、出そお……ッッ！

い、いま……抜いてみて、ください……ッ！

(ペニスを抜く)

オオオオッッ！

(ペニスが抜けて潮吹き)

ンほおおお〜〜〜〜〜ッッ！

ンぐう〜〜ッ！ おほッ、おおおおお……ッ！

おふッ、お……ッ、し、潮、ふいてしまいました……ッ♥

おおおお……んんく、お、おおお……ッ。

中出しされてッ、お漏らし……までえ……♥ふう……♥ふうっ♥はあっ♥んあ……♥

ふうっ♥ふう……♥ふうっ♥ふうっ♥はあ……♥今日……一日でえ……♥

全身……♥穢されてしまいましたあ……♥

ふう……♥ふう……♥はあっ♥はあ……♥はあ……♥

ですが……♥ひとりの女としては……♥

大満足……です……♥

神もきっと……人の子の成長は……、

温かく見守ってくれるでしょう……♥

そう、信じてます……♥